

常任委員会レポート

議員は、常任委員会に所属し、それぞれ調査研修を行っています。研修・視察で知り得たことを、今後の議会活動に生かしていきます。

総務文教

調査地／兵庫県神戸市・大阪府松原市
調査事項／阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」視察

「ほっとスペース」の運営状況



神戸市の「人と防災未来センター」では、経験を語り継ぎ、その教訓を未来に生かすこ

とを通じて、災害文化の形成、地域防災力の向上、防災政策の開発支援が図られています。

また、振動を体感しながらの映像さらには模型やシミュレーションなど、地震を再現した体験型の研修ができて有意義でした。

松原市第七中学校の「ほっとスペース」では、いじめ・不登校の未然防止、不登校生徒などの学校復帰を目指して各種の取組みがなされています。色々なトレーニングに始まりスキルアップや不登校生への支援など学校づくりに対して先生、保護者、地域の人々の強い思いを目の当たりにし、本町でも大いに参考にすべきと感じました。

福祉厚生

調査地／山口県山口市・愛知県大府市
調査事項／夢のみずうみ村における「バリアアリー」の取組み
認知症予防・認知症高齢者のための地域ネットワークの取組状況



山口市の夢のみずうみ村は、高齢者が在宅生活を継続していけるよう、段差、坂、階段

など日常生活において遭遇する可能性のあるバリアを意図的に配置した「バリアアリー」施設となっていました。

また、一日の過ごし方は自分が決めるなど、いずれも自立（自律）に向けた取組みがなされており、利用者一人ひとりがいきいきとしています。

一方、大府市は「認知症サポーター」の養成など地域における支援体制を強化することにより、「認知症に対する正しい知識と理解が広がっているまち」、「認知症の人やその家族を温かく支えてあげられるまち」を実現し、理想の「幸齢社会」を築くことを目指しています。認知症の人やその家族の支援に関する各種施策は、見習うべきことが多く、大変有意義な研修でした。